

# 再エネ発電所のアグリゲーションサービスのご案内（JEPX 市場への売電代行など）

## 1. アグリゲーション事業の提案

国策により抜本的に見直しされた FIT（固定価格買取制度）は一部の再エネ電源を除いて廃止され、2022 年 4 月新たに FIP(Feed in Premium)が施行されました。再生可能エネルギー発電による電力は、発電事業者が電力卸売市場（JEPX）と取引して売電します。また、複数の発電所を取りまとめて市場取引を担うアグリゲーター制度（電気事業法上の特定卸供給事業）も同時に整備されました。

当社はアグリゲーター事業者として認定を受けて、FIP による再生可能エネルギー導入事業に取り組んでいます。また、創業 75 年以来取り組んできた水力発電技術を主とした再エネ電源の開発から JEPX 市場売電までのサービスをワンストップで提供いたします。

## 2. 当社の取り組み NKRE100 実証事業 2023 年 7 月開始

当社が保有する水道山水力発電所および四時ダム発電所を FIP 化し、電力卸売市場(JEPX)を介して、自社再エネ電力を NK 拠点に小売する実証事業を 2023 年 7 月に開始し、RE100 を目指します。この取り組みにて実績を得た後に、今後の事業拡大を検討しています。



出典）日本工営 2022 年 6 月期決算説明会資料

## 3. 日本工営グループのアグリゲーション事業の特徴

アグリゲーション事業が先行している欧州においてアグリゲーターに出資し、事業連携とノウハウを蓄積しています。日本国内向けに自社開発の市場取引システムを開発しました。また、国内では珍しい水力アグリゲーションの実績を積み上げます。

## 4. 日本工営グループのワンストップサービス

- ① 発電所のリニューアル計画・事業性評価・資金計画等
- ② 発電所の設計・施工・維持管理・運営
- ③ 事業に伴う資金調達、出資、発電所の買取など
- ④ 許認可等の申請・手続き（電気事業法、FIP 認定、系統連系協議等）
- ⑤ 発電予測システムのサービス提供
- ⑥ JEPX 市場取引（売電）
- ⑦ 本事業に伴う契約書作成、利益還元に関する諸手続き

## 5. 事業の概要

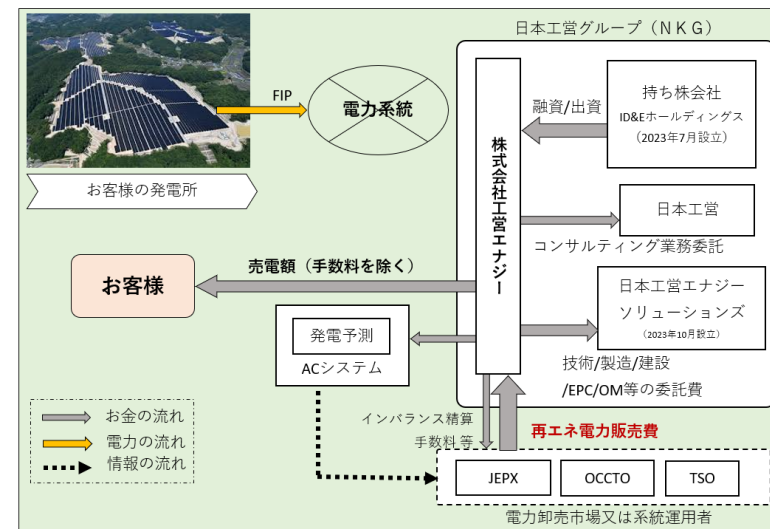
### (1) 本事業に適した発電所

- ① 最大出力  
太陽光：5MW 以上、風力 2MW 以上  
水力：400~500kW 以上、その他

- ② 新たに開発する発電所、売却したい発電所など
- ③ リニューアル期にある発電所（初期開発から数十年経過）  
※発電所に電力をモニタリングする装置を設置します。

### (2) 事業スキーム（例えば・・・）

- ① お客様と当社とがアグリゲーション契約を締結、お客様の発電所からの再エネ電力を当社が JEPX 市場に売電
- ② 当社市場取引に必要な発電予測・システムをお客様に提供
- ③ 事業経費（託送料等）、当社の手数料を除いた売電額をお客様に配分
- ④ 非化石証書取引についても検討させていただきます。



### (3) 事業モデルのイメージ（例えば・・・）

発電所	発電出力 (MW)	発電量 (MWh/年)	FIP売電単価 (円/kWh、仮定)	市場売電	
				(千円/年)	(千円/20年)
〇〇太陽光	20	23,000	10.0	230,000	4,600,000

備考) FIP売電単価は市場連動により決まります。ここでは仮定値を記載しています。

②手数料（当社） 0.6 円/kWh ※案件ごとにご提案します。  
13,800 千円/年

③お客様の収入 216,200 千円/年  
4,324,000 千円/20年

### (4) お客様にご準備頂きたいこと

- ① 発電所に関する情報のご提供
- ② 許認可等の申請・手続きに伴うご支援
- ③ 事業実施に伴うご要望、課題等の情報提供
- ④ 発電所の OM 実施内容および設備停止の事前連絡

## 6. お客様のメリット

- ① 再生可能エネルギー導入（カーボンニュートラル）による社会貢献、FIP 推進による国策への貢献
  - ② 市場取引事業の早期開始（当社の実証事業が 2023 年 7 月開始）
  - ③ システム提供から市場売電までの多岐にわたるプロセスを一手に委託
  - ④ 卒 FIT 対策<sup>※1</sup> など
- ◎ ご要望があれば、お客様の発電所(太陽光、水力など)を技術士が視察し、改善点などあれば提案させていただきます。  
※1：卒 FIT は原則 FIP 適用外のため、FIP 関連業務を除いた市場売電代行になります。

## 7. 当社グループのメリット

- ① 再生可能エネルギー導入（カーボンニュートラル）による社会貢献、FIP 推進による国策への貢献
- ② 再エネ電源リソースの拡大とアグリゲーターとしての事業拡大 JEPX 市場取引の実績を拡大